

日本専門医機構

平成 30 年度各種委員会の構成、目的、目標について

委員会名:	サブスペシャルティ領域検討委員会
委員長名:	渡辺 毅
委員:	池田 徳彦 大川 淳 鈴木 昌 高橋 孝雄 羽鳥 裕 宮崎 俊一 森 隆夫
目的:	日本専門医機構第 2 期理事会でのサブスペシャルティ領域の認定基準および申請手続きに関する決定、及び内科、外科、放射線科を基本領域とする 23 サブスペシャルティ領域専門医の認定に立脚して、今期はサブスペシャルティ領域専門医の整備指針、日本専門医機構による認定要件、整備基準を作成し、基本領域とサブスペシャルティ領域学会の合意に基づいた新たなサブスペシャルティ領域専門医を認定し、日本専門医機構認定の専門医制度の体系を構築する。また、認定されたサブスペシャルティ領域専門医制度の管理・運営に必要なシステムを構築し、基本領域専門医制度と連動して運用する。
目標: (2018 年度末の達成目標)	(1) サブスペシャルティ領域専門医整備指針 (新整備指針から大きな変更はなく別添的なもの)、具体的な日本専門医機構による認定要件、及び整備基準を策定し、理事会での議論とパブリックコメントを経て最終版を公開する。 (2) 基本領域、未承認サブスペシャルティ領域学会へのレビューシートによる意向調査を実施する。 (3) 当委員会で提出されたレビューシートの結果に基づいて未承認領域の個別審査によって日本専門医機構で認定すべきサブスペシャルティ領域を決定する。 (4) 認定すべきとされたサブスペシャルティ領域からの整備基準提出後、委員会でプログラム基準の審査後に認定し、理事会で承認、社員総会で報告する。 (5) サブスペシャルティ領域専攻医データベースの作成システムの検討 (データベース委員会との協業) を開始する (6) サブスペシャルティ領域の管理・運営システム・更新制度の在り方の検討 (プログラム更新委員会との協業) を開始する。 2019 年度に新たに日本専門医機構認定されたサブスペシャルティ領域専門医研修の専攻医募集を開始する予定である。
成立要件:	委員総数の過半数の出席とする。
議決要件:	出席委員の過半数とする
副委員長:	大川 淳